



©林風舎

イーハトーブは一つの地名である

そこでは、あらゆる事が可能である。
人は一瞬にして氷雲の上に飛躍し
大循環の風を従へて北に旅する事もあれば、
赤い花杯の下を行く蟻と語ることもできる。
罪や、かなしみでさへそこでは
聖くきれいにカッパやいてる。

宮沢賢治略年譜

- 明治29年(1896)年 誕生
8月27日花巻町に出生。父政次郎(22歳)母イチ(19歳)の長男。稼業は祖父喜助開店の質・古着商。・三陸大津波。
- 明治31(1898)年 2歳
妹トシ出生。
- 明治32(1899)年 3歳
仏教篤信の家庭で伯母ヤギの唱える「正信偈」や「白骨の御文章」を暗誦。・岩手県に赤痢流行。
- 明治34(1901)年 5歳
妹シゲ出生。
- 明治35(1902)年 6歳
赤痢を病む。
- 明治36(1903)年 7歳
町立花巻川口尋常高等小学校に入学。
- 明治37(1904)年 8歳
小学2年生。弟清六出生。・日露戦争開戦。
- 明治38(1905)年 9歳
小学3年生。・日露終戦。東北凶作。
- 明治39(1906)年 10歳
小学4年生。父らの花巻仏教会夏期講習に参加。・東北凶作窮民多数。
- 明治40(1907)年 11歳
小学5年生。妹クニ出生。鉱物好きで「石コ賢さん」といわれる。・戦後恐慌。
- 明治41(1908)年 12歳
小学6年生。・大演習で皇太子来盛。
- 明治42(1909)年 13歳
県立盛岡中学校入学。寄宿舎生活。鉱物や植物採集に熱中。・伊藤博文暗殺。
- 明治43(1910)年 14歳
中学2年生。岩手山に初登山。その魅力に後年頻繁に登る。・ハレー彗星出現。

- 明治44(1911)年 15歳
中学3年生。短歌創作開始。哲学書愛読。薩摩琵琶流行。・アムンゼン南極到達。日本白瀬隊南極探険。
- 明治45・大正元(1912)年 16歳
中学4年生。松島仙台方面修学旅行、海を初見。歎異鈔に感動。・花巻に電燈つく。石川啄木没。
- 大正2(1913)年 17歳
中学5年生。舎監排斥運動4・5年全員退寮・寺院に下宿。北海道修学旅行。ロシア文学愛読。願教寺島地大等の法話をきく。・花巻に電話開通。岩手県大凶作。
- 大正3(1914)年 18歳
盛岡中学校卒業。岩手病院で鼻手術。「漢和对照妙法蓮華経」に深く感動。・第一次世界大戦開戦。
- 大正4(1915)年 19歳
盛岡高等農林学校首席入学寄宿舎へ。級長。「化学本論」「タゴール詩集」愛読。・岩手軽便鉄道開通。
- 大正5(1916)年 20歳
特待生。関西修学旅行。上京独逸語受講。・タゴール来日。アインシュタイン相対性理論発表。
- 大正6(1917)年 21歳
特待生。旗手。級長。下宿。「アザリア」発刊。江刺郡地質調査。・ロシア革命。
- 大正7(1918)年 22歳
高農研究生。徴兵検査兵役免除。稗貫郡土性調査。童話創作開始。在京中のトシ病み上京看病。・世界大戦終結。全国米騒動。
- 大正8(1919)年 23歳
人造宝石業計画。妹回復帰宅。浮世絵収

- 集始まる。無署名手紙配る。・ベルサイユ講和条約。
- 大正9(1920)年 24歳
高農研究生修了。国社会人会。町内寒修行。妹トシ花巻高等女学校教諭。・日本初メデー。戦後恐慌。
- 大正10(1921)年 25歳
父の改宗ならず家出上京国社会奉仕。「法華文学」創作自活。上京の父と伊勢、比叡山、奈良旅行。トシ病報で帰宅。・郡立稗貫農学校教諭。・原敬暗殺。
- 大正11(1922)年 26歳
農学校教諭。藤原嘉藤治と親交。学校の精神歌や応援歌を作り自作劇上演。11月27日妹トシ24歳で永眠。ソ連邦成立。
- 大正12(1923)年 27歳
花農教諭。上京東京社で童話掲載拒否される。農学校移転新築県立昇格花巻農学校となる。自作劇上演。樺太まで傷心旅行、挽歌群作る。・花巻病院、花巻温泉開業。関東大震災。
- 大正13(1924)年 28歳
花農教諭。心象スケッチ「春と修羅」童話集「注文の多い料理店」刊行。生徒と北海道修学旅行。花巻温泉、花巻病院の花壇作る。
- 大正14(1925)年 29歳
花農教諭。三陸旅行。草野心平「銅鑼」と関係。東北大早坂博士とイギリス海岸クミ化石採集。
- 大正15・昭和元(1926)年 30歳
花農に開設の国民高等学校で講義。春花農依願退職。下根子の別宅で独居自炊生活。羅須地人協会設立。年末上京セロ、タイプ、エスペラントなど特訓。フィンランド公使

- と面談。高村光太郎を訪問。・NHK設立。
- 昭和2(1927)年 31歳
羅須地人協会活動。花巻温泉南斜花壇作る。肥料設計書2千余枚書く。・銀行取付金融恐慌。リンドバーク大西洋横断飛行。
- 昭和3(1928)年 32歳
肥料稲作巡回相談。上京伊豆大島に伊藤兄妹を訪問。夏旱天で稲作指導に奔走発病。年末急性肺炎。・第1回普通選挙。
- 昭和4(1929)年 33歳
病床に中国の詩人黄陸軍士官学校生、東北砕石工場鈴木東蔵来訪。文語詩制作。高等数学勉強。・世界経済恐慌。印度詩聖タゴール3度目来日。
- 昭和5(1930)年 34歳
病状小康。秋東北砕石工場訪問。・昭和恐慌。浜口首相テロ事件。軍部勢力激化。
- 昭和6(1931)年 35歳
砕石工場技師囑託。石灰販売に奔走。稲作不良予想記事発表。石灰宣伝上京中発病遺書かく。帰宅療養。・不況失業者多数。東北冷害。娘身売り増。満州事変起こる。
- 昭和7(1932)年 36歳
病床。砕石工場や肥料設計の相談に应答。高等数学独習。作品推敲。俳句作る。菜食続行衰弱。
- 昭和8(1933)年 37歳
病床。肥料相談継続。文語詩推敲。9月氏神祭礼の神輿を拝す。急性肺炎の兆候。短歌二首絶筆。来訪の肥料相談に應對疲労。21日容態急変。「国訳妙法蓮華経」1000部刊行頒布を遺言し永眠。法名「真金院三不日賢善男子」。墓地は花巻市日蓮宗身照寺。・三陸大地震津波。日本国連脱退。ドイツ、ヒトラー内閣。

宮沢賢治イーハトーブ館のご案内

〈宮沢賢治を、
もっと知りたい人のための施設

入館無料

施設の概要

1階

展示室

作品展、研究展など企画展示をおこないます。

ホール

200席の固定席です。講演会、研究会、コンサート、演劇など催しものに利用します。ふだんは宮沢賢治作品のアニメーション等の映像を上映しています。

2階

図書室

宮沢賢治に関する資料・情報の図書室です。

講義室

30人位までの少人数の講義などに利用します。

開館時間

午前8時30分から午後5時まで(午後4時30分までに御入館下さい。)

休館日

12月28日から翌年1月1日



所在地 〒025-0014岩手県花巻市高松1-1-1
電話0198-31-2116 FAX31-2132 電子メールkenji.info@kenji.gr.jp

宮沢賢治 イーハトーブ館



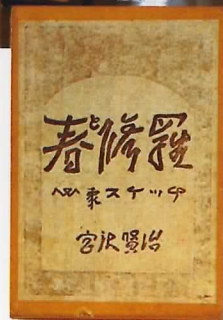
IHATOV

ここにはわれら不断の潔く楽しい創造がある



■展示場

展示品のそれぞれの形態に対応して展示できるように、網目状の壁面と、標本箱をおもわせる展示ケースで構成されています。展示場の面積は、宮沢賢治記念館展示場の3分の1ぐらいですが、天井の高い吹き抜けの空間は小ささを感じさせません。作品展、研究展など企画展示などに利用します。



左、春と修羅／大正13年4月に自費で出版。関根書店千部発行。外箱の装幀は花巻の画家阿部芳太郎。表紙絵は広川松五郎。

右、注文の多い料理店／大正13年12月発行。生前刊行された唯一の童話集。



■ホール

天井をきれいに湾曲させ、片方の壁面もステージに対して斜にしたことなど、音響効果に配慮した設計です。客席は200席です。講演会、研究発表などはもちろん、コンサート、演劇などの催しにも利用します。ふだんは賢治作品アニメ等の映像を上映しています。



■図書室

単行本、研究紀要、雑誌、新聞など、毎年賢治に関するたくさんの図書が発行されています。本館ではこれらの資料を、できるかぎり集め、分類整理し、資料のデータベース化もおこなっています。閲覧室の窓は雑木林に面し、落ち着いた雰囲気です。時間をたっぷりとってご来館ください。電話や手紙によるレファレンスにも応じています。お気軽にご利用ください。



■講義室

30人ぐらいまでの講義に使用できます。たとえば、ゼミや読書会のフィールドワークの後の、講師を囲んでの討議など、グループでご来館の際にご利用ください。あらかじめご予約をお願いします。



■売店・喫茶コーナー

1階ロビーには、売店と喫茶コーナーがあります。売店では、賢治の作品集や研究書などの書籍や、賢治に関するさまざまな商品が扱っています。また、大きなガラス面のコーナーに喫茶席が用意され、くつろいだ雰囲気でお休みいただけます。みなさまのサロンとしてご利用くださいますようお願いしております。

宮沢賢治の資料、情報、交流のセンター

■イーハトーブ館の役割

イーハトーブ館というのは、宮沢賢治が、現実の岩手の風土に立脚しながら、心のなかにまぎまぎと思いがいた夢の世界（ドリームランド）です。

そして、皆さんがいまいらっしゃる場所、このイーハトーブ館は、皆さんが、その賢治のイーハトーブへの心の旅をなさるときに何かとお役にたつことができるようにと願って、つくられました。つまり、賢治の夢みた世界への、頼りになる旅行案内所といってもよいでしょう。

これまで、賢治の人と作品を愛するたくさんの人々が、それぞれのやり方で、イーハトーブを旅しました。そして、そこで見たものや、感じたことを、さまざまなジャンルの芸術作品や、研究論文といった形で発表しました。その数は、

すでに数え切れないほどですが、その現物やコピー等を、できるかぎり多く集め、わかりやすく整理し、賢治世界に関心のある人であれば、誰でも自由に、触れたり、見たり、利用したりできるようにするというのが、イーハトーブ館の中心的な使命です。

賢治作品の愛好者・研究者の集まりである《宮沢賢治学会イーハトーブセンター》という団体の本拠が、この建物におかれているのも、やはりそのためです。世界中から、賢治の愛好者・研究者が、ここに来て、賢治をまなび、賢治にまなんでいきます。この建物の二階には、そうした研究や講習会のための設備がととのえてあります。

さあ、皆さんも、イーハトーブの旅の仲間です。このイーハトーブ館を、単に《見学》するだけでなく、積極的に《利用・活用》して、おのおのの旅の中身をさらに豊かにして下さい。

宮沢賢治記念館



深遠多彩な全体像にせまる博物館

1982（昭和57）年9月21日、宮沢賢治没後50回忌の“賢治祭”に開館。館内展示は、宮沢賢治の深遠な世界観や宇宙観を支える「心象」を鍵に、心象世界の映像を導入として、「科学」「芸術」「宙（そら）」「祈」「農」の5つの部門によって表現と事績の具体像に迫り、合わせて時代や地域等との関わりであるフィールドや後に続く若い人びとに託した願いなどを添えて、全体像を感じとっていただけるようにされています。

館外は、賢治設計の「南斜花壇」と「日時計花壇」が造園されているほか、随所に童話「よだかの星」の彫像が配置され、緑ゆたかな自然の中で宮沢賢治の世界を味わうことができます。

イーハトーブ館とは、南斜花壇をはさんで、歩いてすぐのところ。〒025-0011 花巻市矢沢1-1-36 ☎0198-31-2319

宮沢賢治童話村



賢治の精神にふれる「楽習」施設

童話村は「銀河ステーション」「妖精の小径」「山野草園」「賢治の学校」で構成されています。

「銀河ステーション」のゲートをくぐり、右手にある「妖精の小径」を抜け、太陽の光で輝く星座がちりばめられた通路をすぎると、そこには「賢治の学校」。「ファンタジックホール」「宇宙」「天空」「大地」「水」の5つのゾーン毎に賢治童話の世界が再現され、ストロボライトや光ファイバー、マルチスクリーンの映像が見る人を「銀河鉄道」や「風の又三郎」の世界へと案内してくれます。豊かな自然のなかに、賢治の世界をちりばめた、まさに賢治を「楽習」する施設です。

〒025-0014 花巻市高松26-19 ☎0198-31-2211